

## 旭川市報道依頼

各報道機関 様

発表日	平成29年 7月 4日
発信課	一般財団法人 旭川産業創造プラザ
担当者	小西 裕久
連絡先	電 話 68-2820
	F A X 68-2828
	E-mail <a href="mailto:arc-net@arc-net.or.jp">arc-net@arc-net.or.jp</a>

分 類	行事・イベント 募集 契約・入札 会議・説明会 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (該当する分類を囲むこと。)
日 程	
発表項目 (行事名)	道北産業応援ファンド報道の依頼
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	<p>■平成27年8月に設立した7,500万円の投資ファンド(旭川市から出損と道北4信金の出資金拠出により設立)の出資状況のご報告です。</p> <p>■道北地域の新規創業者等に対して出資を行うことにより、道北経済の活性化を図ることを目的として平成29年5月までに、16企業5,820万の投資を決定しています。</p> <p>■つきましてはLLP道北産業応援ファンドのこれまでの取組みと、投資させていただいた企業様をクローズアップしていただきたいと存じます。</p>
添付資料	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無 (有・無のいずれかを囲むこと。) ※ 有の場合、資料の内容を記入すること。なお、別途冊子等の配付を希望する場合は、その旨記入すること。
報道(取材)に当たってのお願い	
備 考	

報道機関各位

平成 29 年 7 月 4 日  
一般財団法人 旭川産業創造プラザ

「道北産業応援ファンド」報道のお願い

道北産業応援ファンドは、平成 27 年 8 月に旭川市から出損を受け LLP（有限責任事業組合）に出資する当財団のほか、旭川信用金庫、稚内信用金庫、留萌信用金庫、北星信用金庫が出資金を拠出し、総額 7,500 万円の投資ファンドを組成しました。その上で道北地域の新規創業者等に対して投資を行うことにより、道北地域の経済の活性化を図ることを目的として、これまでに、16 企業に対し、合計 5,820 万円の投資を決定しています。

企業様の地域内訳は上川管内（旭川市）10 社、上川管内（旭川市以外）5 社、宗谷管内 1 社となっております。

つきましては、LLP 道北産業応援ファンドのこれまでの取組と投資させていただいた企業様をクロージングアップしていただきたいと存じます。

また当ファンドは平成 29 年度中を目途として、残額の投資を実施する予定です。報道宜しくお願いたします。

一般財団法人旭川産業創造プラザは、旭川市を中心とする道北地域の産業高度化を促進し、産業の創造、活力のある地域経済の創出に寄与するために設立されました。企業ニーズや大学・公設試のシーズの積極的な掘り起こしや、産学官交流によるビジネスチャンスの創出に努めるとともに、新分野のビジネスの創造のための「旭川 Biz Café（創業予定者のためのセミナー）」や「道北ビジネスプランコンテスト（優れた創業プランの発表）」などに代表される各種相談やコーディネート、セミナーや研修会を通じた人材育成、インキュベートルームの賃貸や研究開発への助成など、総合的な支援を通じて、新製品・新技術の開発や新分野進出に取り組む企業や起業家の皆様に力強く応援しています。

【問い合わせ・連絡先】

〒078-8801

旭川市緑が丘東 1 条 3 丁目 1 番 6 号

有限責任事業組合 道北産業応援ファンド

組合員 旭川産業創造プラザ

担当 熊谷・小西

TEL 0166-68-2820 FAX 0166-68-2828

E-mail [h.konishi@arc-net.or.jp](mailto:h.konishi@arc-net.or.jp)

道北産業応援ファンド 申請状況一覧

	企業名	地域	業種（大分類）	創業（第二）	資本金	主要取引 金融機関	事業名	事業内容	投資決定額
1	株式会社 ジャパチーズ (H27. 11. 25 投資決定)	旭川市	製造業	平成27年9月	3,500,000	旭川信用金庫	イートイン併設型のチーズ工房を中心街で創業	ナチュラルチーズ市場が拡大する中で、地元原料で日本人好みのクセのないチーズの工房兼店舗を買物公園で開業する。 店舗にはイートインスペースを設置し、食べ方やチーズや乳製品の効果等を客に直接提案するサービスも行う。	3,400,000
2	えびすけ 株式会社 (H27. 11. 25 投資決定)	旭川市	サービス業	平成27年9月	3,600,000	北洋銀行 旭川信用金庫	地元農産物を加工した機能性食品の企画開発・マーケティング・販売	アウトドアレジャーの人気の高まる中で、お湯をかけて3分で調理できる米飯「やまのごはん」やジェル状の羊羹「にんじやのおやつ」を商品化し、スポーツ愛好者やアウトドア派等向けの携行型の機能性食品等の販売を展開する。	2,500,000
3	株式会社 ライフアップデザイン (H27. 11. 25 投資決定)	旭川市	卸売業	平成26年12月	3,000,000	旭川信用金庫	道北の食に付加価値を添えて新しい商品へ	北海道の食や観光の人気の高まる中で、瞬間冷凍技術を用いて、北海道の特性ある食材を原材料とした食品（例～山わさび＋いか、行者にんにく＋入ジギスカンなど）を現地と変わらぬ状態で食せらるよう販売する。	2,900,000
4	株式会社 鶴木商店 (H27. 11. 25 投資決定)	旭川市	情報通信業	平成26年4月	10,000,000	旭川信用金庫	地域の魅力を国内外にPRする映像コンテンツの制作・編集/イベント演出事業	北海道内や全国放送のテレビ局及び制作会社から委託を受けた現地撮影を行いながら、中小企業を顧客としたPR動画の製作とプロモーションを行う。また、中学校や高校などの各部活の試合（練習試合を含む）等の撮影請負も展開する。	5,000,000
5	株式会社 北海道夢民村 (H27. 11. 25 投資決定)	旭川市	卸売業	平成22年2月	50,000,000	旭川信用金庫 北陸銀行 北洋銀行	地域商社機能を活用した道北の食材・食品の国内外における販路拡大事業	道北地域の食材や食品の販路拡大を図るに当たり、その主な課題である人材不足とノウハウ不足を補う地域商社を商工会議所やジェトロと連携しながら運営し、主に米国をターゲットに販売を展開する。 ※米国と日本において、それぞれ商標登録済	5,000,000
6	株式会社 旭川開拓舎 (H27. 11. 25 投資決定)	旭川市	飲食業	平成27年8月	1,100,000	旭川信用金庫	緑道の未来をマネジメントし、若者の未来の仕事を創造する その第一歩としての、スペースハルニレ運営（カフェ経営および不動産賃貸）	人と地域の関わりテーマに7条緑道（買物公園）の活性化につなげていくことをビジネスツールとし、安全安心な食材を使い、健康に配慮した食「身体に優しいランチとスイーツ」を提供するカフェを中心に、ライブや料理教室、各種ワークショップ、大学のサテライトキャンパスなど衣食住全般のデザインを提供する空間を設ける。	1,000,000
7	株式会社 稚内産業振興機構 (H27. 11. 25 投資決定)	宗谷	卸業	平成25年8月	10,000,000	北海道銀行 稚内信用金庫	稚内珪藻土製品の新規開発	化学物質からの保護や省エネが求められている中で、極めて高い調湿・消臭機能を有する稚内珪藻土を原材料にし、細菌やウイルスの吸着・分解に優れた内装塗装剤等を製造・販売する。 ※「室内空気温度の均一化方法」について特許公開中	5,000,000
8	株式会社 和寒シーズ (H27. 11. 25 投資決定)	上川北部	製造業	平成25年9月	3,000,000	北星信用金庫	和寒町産かぼちゃ種子「わっさむべポナッツ」の付加価値を高めた情報発信と販売体制の強化	健康志向を背景にナッツ類を意識的に摂取する消費者が増加する中で、種子に厚い殻が無く、殻むきしないで種子の食用利用が可能で、既存の食用種子カボチャ品種に比べて種子の生産量が面積当たり約2.4倍と多収のべポカボチャ「ストライプポ」の種子を原材料とした食品を製造・販売する。	2,900,000
9	株式会社 ファームイン道北 (H28. 8. 29 投資決定)	上川北部	畜産業	平成22年9月	5,000,000	北星信用金庫	びふかサフォーク (1次産業より6次化まで)	繁殖羊の頭数増大及び繁殖率向上により、現在の枝肉の卸販売から、新たに店舗販売及びインターネット販売などの事業展開を図るとともに、店舗併設型の加工場を設け、加工食品の開発・販売を行うことでびふかサフォークの高付加価値化及び販路拡大を図る。	4,900,000

10	株式会社 けんぶち VIVA マルシェ (H29. 3. 17 投資決定)	上川北部	卸売業	平成29年3月	5,000,000	北星信用金庫 北ひびき農業 協同組合	農産物並びに農産加工品の販売	若手農業生産者が始めた「軽トラマルシェ」事業をはじめ、道内外のレストラン等への農産物の直接販売を行ってきたが、取引先の拡大に伴い、王手企業との商談の機会もあり、現状の任意団体形態では契約が困難となった。また、今後海外への輸出事業を手掛けることもあり法人化が必要となった。 今後は、農産物並びに農産加工品の販売だけではなく、耕作放棄地取得による有効活用、それに伴う雇用創出、観光事業等の展開も視野に入れ、事業全般のブラッシュアップを図る。	4,900,000
11	うれしば保育サービス株式会社 (H29. 3. 17 投資決定)	旭川市	社会福祉	平成28年12月	3,000,000	旭川信用金庫	保育運営受託及び保育所設置 コンサルティング	国の企業主導型保育事業を活用した保育園として、夜間や休日シフトで働く企業のスタッフが多い場合であっても、延長、夜間、休日、時短などスタッフのニーズに合わせて柔軟に対応できるなどの特徴を持ち、複数の企業が利用することはもちろんのこと、定数の半数までは地域の待機児童など保育を必要とする子供を受け入れることができる。	2,900,000
12	株式会社 ストラク・ラボ (H29. 3. 17 投資決定)	旭川市	情報サービス業	平成25年5月	4,000,000	旭川信用金庫 日本政策金融 公庫	産業機械の構造・熱流体解析 サービス (受託解析)	製造メーカーの試作品や製品の図面・3Dモデルに基づいて解析モデルを作成し、「産業機械の構造・熱流体解析サービス」を行っている。構造部材の応力、変位、安全率、寿命、構造体の固有振動数及び振幅、筐体内の風速、電子デバイスの温度など、設計検証データを設計者とともに、構造解析から熱流体解析までの課題を解決する。	2,000,000
13	株式会社 北の住まい設計社 (H29. 4. 26 投資決定)	上川中部	木製家具製造業	昭和53年12月 (伝統産業)	12,300,000	旭川信用金庫 北洋銀行 留萌信用金庫	Made in Hokkaido	自然と暮らすことを考え、東川町の山奥に移住し「北の住まい設計社」として、ものづくりを通じた社会的役割を模索しつつ、次に時代に人が生きて行ける地球環境を残せることを大切に考え、これまでの輸入材を活用しての家具づくりから、道産材を活用した家具づくりへの転換を図った。	5,000,000
14	株式会社 ガージーカームワークス (H29. 4. 26 投資決定)	旭川市	木製家具製造業	平成27年6月	3,000,000	旭川信用金庫 北洋銀行	オリジナル製品の直販店の設 立とブランディングの推進	オリジナル製品の直販店を開設することにより、エンドユーザーへの直接販売の強化を図るとともに、家具だけではなく、室内全体、さらには外観を含めたショップ全体として、より一層のブランディングが可能となるため、一般顧客へのキッチンを含めた室内装備品全体の提案力、さらには飲食店や物販店、事務所などの開設を予定している事業者への提案力を高めていく。	2,900,000
15	株式会社 東神楽アグリラボ (H29. 4. 26 投資決定)	上川中部	農業支援事業	平成29年5月	3,700,000	旭川信用金庫 JA東神楽	東神楽Greengrocer トレーラーハウス	東神楽町の地元若手農家が中心となり、自らの出資によりトレーラーハウスを購入、東神楽町に小売店舗を開業し、出資農家が栽培した農産物を仕入れ、販売する。将来的には、東神楽町農作業体験の企画等の事業を行うことを予定している。	3,000,000
16	株式会社 楽縁 (H29. 4. 26 投資決定)	旭川市	サービス業	平成29年4月	5,000,000	旭川信用金庫 旭川信用金庫	シェアオフィス・コワーキン グスペースの運営	自宅を事務所代わりにしている個人事業者、定期的に旭川に仕事で訪れる営業マン、創業前の仮オフィスを探している方、さらには少人数のミニセミナーの開催場所を探している講師業などをターゲットにシェアオフィス並びにコワーキングスペースを運営する。様々な専門分野の事業者が集うシェアオフィスを運営することにより、個々人でありながら総合企業体として新規創業者を支援できる新たなビジネスの始まりとしての場所を目指す。	4,900,000
合 計									58,200,000 6,800,000 65,000,000